

2023年7月21日

各位

会社名株式会社メタリアル
代表者名代表取締役五石 順一
(コード番号：6182)
問合せ先取締役 荒川 健人
グループ管理本部長
(TEL. 03-6685-9570)

当社取締役保有会社に対する出資に関するお知らせ

当社は、当社取締役の米倉豪志が100%持分を保有する Droidrive Inc. (以下、Droidrive 社 11793 Wildwood Crescent North, Pitt Meadows BC Yes / Oui V3Y 1M1, Canada 代表者：米倉豪志) が第三者割当増資の形態で行う株式発行を引き受け、約50百万円の出資を行うことを本日の取締役会にて決議いたしました。(以下本件出資) なお、保有後の出資比率については10%を想定しております。

記

1. 第三者割当増資引き受けの目的

Droidrive 社の事業は直接的に当社の事業と合致しませんが、同社の事業は複数の AI 要素技術を統合して実現され、当社グループにとっても多くの共通要素があると推定しております。特に、思考 AI や自然な会話表現の自動生成技術等はロゼッタ既存事業である MT や生成 AI プロジェクトに必要かつ成長に貢献することも踏まえると、当事業に投資し開発を促進することに投資価値があると判断いたしました。

なお、当社貢献の可能性が高いと判断した理由については、米倉豪志は当社取締役就任前より「デジタルクローン技術の開発」「音声合成技術の開発」等に携わっている実績があり、Droidrive 社が北米大陸に拠を構えていることで日本だけでは得難い種々の知見やネットワーク構築が可能になることが大きな優位点として挙げられます。

2. 引受価額妥当性並びに協議信頼性の担保

本件出資は当社取締役である米倉豪志が代表を務め、かつその株式も第三者割当増資前においては同氏が100%を保有しています。本件出資は直接取引としての利益相反取引に該当する可能性があり、当社における意思決定においては下記対応を行っております。

- ・ 特別の利害関係を有する取締役である米倉氏を決議から除外しております。
- ・ 引受価額の根拠となる会社価値については公認会計士資格を保有している専門家に対して価値算定を依頼し、同デューディリジェンス資料に基づいて取締役会で意思決定を行いました。
- ・ 取引価額妥当性並びに目的妥当性については、社外役員含めて協議を行いました。社外役員からも価値算定ロジック・根拠並びに出資目的は妥当であり、Droidrive 社の会社価値並びに

将来的な要素技術知見拡充も十分に見込まれること旨の意見を受領したうえで、本日取締役会決議がされております。

3. 連結範囲の検討

当社による Droidrive 社への出資に当たり、出資後の持ち分比率は約 10%です。また、Droidrive 社代表取締役並びに支配株主は米倉豪志となっております。

しかし、本件出資に際しては、当社として Droidrive 社における意思の支配を目的としておらず、また出資方針として Droidrive 社に対しても米倉豪志に対しても経営方針・事業活動等に対して意思決定の支配を行わず、保有株式数に基づいた株主権利行使並びに当社取締役としての競業避止義務に伴う制限以外には何ら制限を設けないことを決定いたしました。同状況に鑑みて、Droidrive 社は当社子会社には含めない方針でございます。

4. 本出資契約の相手先 (Droidrive) の概要

(1) 商号	Droidrive Inc.
(2) 本店所在地	11793 Wildwood Crescent North, Pitt Meadows BC Yes / Oui V3Y 1M1, Canada
(3) 代表者の役職・氏名	米倉豪志
(4) 主な事業内容	AI アバターの生成と販売
(5) 資本金の額	106,310 円 (2023 年 6 月末日現在 純資産・総資産額も同額)
(6) 設立年月日	2023 年 2 月 6 日

(注) Droidrive 社の株主は米倉豪志 1 人であり、持株比率は 100%です。なお、当該会社の設立時期は 2023 年 2 月であり、確定した経営成績及び財政状態の数値がないため記載しておりません。資本金については、1,000CAD に 7 月 20 日時点為替レート 106.31 円/CAD を用いて換算しております。

5. 日程

第三者割当引受・出資に関する取締役会決議日：2023 年 7 月 21 日

第三者割当引受・出資契約の締結：2023 年 7 月下旬予定

払込及び株式の取得：2023 年 7 月下旬予定

6. 今後の見通し

本件の当社グループの業績への影響については、短期的（2026 年 2 月期までの概ね 3 年以内においては）には軽微ですが、Droidrive 社の事業活動で米倉豪志が獲得した知見が当社にも反映されることにより、中長期的には業績に資すると考えております。

以上